

令和4年度琴清苑事業報告・決算報告(抜粋)

総括

令和4年度になってもコロナウイルス感染症の勢いは治まらず、当施設においても利用者に感染者が発生する事態になりました。現場職員の業務は増大されましたが、職員の努力により大事に至らず、終息を迎えることになりました。

上半期に前年度の課題になっておりました施設利用稼働率も上昇し、満床まであと少しに迫りましたが、下半期に西多摩地域を中心に起きている入所待機者の大幅な減少により入所者が減少し、稼働率92.32%と前年度の約2.5%増にとどまりました。次年度は何としても稼働率97%を達成出来る様に対応してまいります。短期生活介護事業につきましても53.37%と前年度より14.69%増加の稼働率になりました。特に下半期の稼働率が上昇したことは次年度への期待となりました。

収入は多少増加しましたが、物価の上昇やコロナ感染症関連の支出が増加した為に、施設運営は厳しい状態が続いております。収入の増加と共に人件費の抑制は次年度の課題となりました。収支に見合った人員配置や事業を展開し安定した施設運営を行えるように努力してまいります。

職員の人員につきましてはEPA介護福祉士候補生が1名帰国しましたが、2名が就労し、特定技能外国人4名、技能実習生3名が就労したことにより、人員が増加することになり安定した業務が提供できるようになりました。人件費の抑制をはかりながら業務を行い、安定した運営を継続していける様に努力してまいります。

新施設に移転し、業務が順調に行われるようになり、オンラインを利用した外部研修に積極的に参加しました。資格のない職員に課せられた認知症初任者研修も全職員が終了し、多くの職員がスキルアップを果たすことが出来ました。今後も計画的に研修に参加し、各職員が福祉職員として心の福祉の実践を果たせるようにしてまいります。

詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和5年3月31日
資産・負債の内訳		琴清苑
資産の部		***
1. 流動資産		***
流動資産合計		175,503,575
2. 固定資産		***
固定資産合計		1,569,013,347
資産合計		1,744,516,922
負債の部		***
1. 流動負債		***
流動負債合計		32,741,672
2. 固定負債		***
固定負債合計		474,798,152
負債合計		507,539,824
差引純資産		1,236,977,098

拠点区分貸借対照表			令和5年3月31日
			琴清苑会計
		借方	貸方
流動資産	175,503,575		
固定資産	1,569,013,347		
資産の部合計	1,744,516,922		
流動負債		32,741,672	
固定負債		474,798,152	
負債の部合計		507,539,824	
基本金		210,550,201	
国庫補助金等特別積立金		857,114,720	
その他の積立金等		68,127,739	
次期繰越活動収支差額		101,184,438	
純財産の部		1,236,977,098	
負債・純財産の部合計		1,744,516,922	

拠点区分資金収支計算書			令和5年3月31日
(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日			琴清苑会計
勘定科目			
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計	422,734,636
		事業活動支出計	436,348,746
		事業活動資金収支差額 (-)	-13,614,110
	施設整備 その他活動	施設整備等収入計	0
		施設整備等支出計	1,505,456
		施設整備等資金収支差額 (-)	-1,505,456
	その他の活動	その他の活動収入計	8,320,834
		その他の活動支出計	4,150,992
		その他の活動資金収支差額 (-)	4,169,842
		予備費 ()	0
当期資金収支差額合計 = + + -		-10,949,724	
前期末支払資金残高		163,367,507	
当期末支払資金残高 (+)		152,417,783	

会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。